

日本・ベトナム外交関係樹立35周年記念事業、「日メコン交流年2009」認定事業
ベトナムの若手女性作家 ドー・ホアン・ジュウさん来日!
～ 開高健記念アジア作家講演会シリーズ 18 ～

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)では、作家・故開高健氏のご遺族からいただいたご寄付をもとに、毎年アジア各国から文学者をお招きし、日本各地で「開高健記念アジア作家講演会シリーズ」として、講演会を行なっています。第18回になる今回は、ベトナム若手女性作家、ドー・ホアン・ジュウさんをお招きし、国内4箇所で開催を行います。

ドー・ホアン・ジュウ氏は1976年ベトナム北部ティンホア省生まれ。9歳のころから短編小説を書き始め、将来は作家を志すも生活のために断念。その後、長年の空白の後に世に送り出した短編集『金縛り』(2005年刊行)で一躍脚光を浴びました。今回は、ベトナム戦争終結からドイモイ政策が軌道に乗るまでの「バオカップ(国家丸抱え)」時代に焦点を当て、現代ベトナムの文化的・社会的状況の背景について、鋭い洞察力で講演いただきます。

第18回 開高健記念アジア作家講演会シリーズ

ドー・ホアン・ジュウ講演会 「ベトナム戦争とドイモイの狭間 ～埋もれた時代を掘り起こす～」

【日程・会場】 函館: 3月14日(土) 14時～ 函館市中央図書館
仙台: 3月15日(日) 14時～ 仙台文学館
東京: 3月17日(火) 19時～ 国際交流基金 JFICホール[さくら]
大阪: 3月20日(金・祝) 14時～ 大阪国際交流センター 会議室「銀杏」

講演はいずれも約2時間。ベトナム語(日本語逐次通訳付)。

コーディネーターは、加藤 栄 准教授(大東文化大学)です。

講演会ご来場者には、講演内容に関連する短編翻訳集(本邦未発表作品)をお配りします。

いずれの会場も入場は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。

各会場のお申し込み方法及び詳細 : <http://www.jpff.go.jp/j/culture/civil/kaiko/kouen18.html>

【ドー・ホアン・ジュウ(Do Hoang Dieu)】1976年ベトナム北部ティンホア省の貧しい知識人家庭に生まれる。教員で作家でもあった父親の影響で、幼い頃から19世紀のフランス文学やロシア文学に触れて育つ。9歳の頃から短編小説を書き始め、11歳にして世界郵政連盟(UPU)主催の「世界手紙コンテスト」でB賞受賞、14歳で共産青年同盟機関紙「ティエンフオン(先鋒)」主催の「青少年文学創作コンテスト」にて、全応募者中、最年少の入賞を果たす。以上のような経緯をへて、将来は作家となることを志すも、生活のため断念。1998年にハノイ法律大学、2004年に司法学院弁護士養成学科を卒業して法律コンサルタントとなる。2003年、氏の代表作「金縛り」をはじめとする短編数編を在米ベトナム人主宰の文芸誌「ホップリュウ(合流)」に発表。2005年、同誌に掲載された作品をまとめ、短編集『金縛り』を国内で出版。最新作に長編小説「蛇と私」があるが、国内での出版許可は得られていない。

貴紙・誌にて是非お取り上げ下さい。取材も歓迎致します。

お問合せ 国際交流基金 文化事業部 市民青少年交流課

電話: 03 - 5369 - 6060、FAX: 03 - 5369 - 6036、E-MAIL: kaiko2009@jpff.go.jp、担当: 吉竹